

練馬区放課後子ども総合プラン 平成30年度の取組状況および平成31年度の取組方針

30年度
の取組
状況

学童クラブ

①高学年の受入れ

児童館等の中にあり、定員に空きのある学童クラブで実施。
学童クラブの希望が増加しているため低学年を優先。

【実施状況】

4か所・12名（平成30年4月1日現在）
・児童館内学童クラブ 石神井、関町
・地区区民館内学童クラブ 高松、北大泉

②ねりまキッズ安心メール

利用登録を行った児童がシステムを設置する各施設に入室または退室するときにICカードをカードリーダーにかざすことで、保護者あてにメールで通知する。

【実施状況】

学童クラブ98施設・ねりっこひろば13施設で実施。
※30年度より児童館、地区区民館、厚生文化会館に同システムを設置し、一般来館児童も使用可能にした。

⑤学校外学童クラブへの登室の安全強化

小学校新一年生を学校に迎えに行き、学校外学童クラブへの登室の安全を強化。
【実施状況】 5施設5コースで実施

③民間学童保育の実施

区内の民間学童保育事業者に対して、運営費の一部を助成。

【実施状況】

- ・こどもクラブ赤とんぼ（平和台）
- ・ゆうゆうぼと（栄町）
- ・こどもフローラ（下石神井）
- ・こどもくらぶじゃんけんぼん（西大泉）
- ・明光学童クラブ石神井公園
- ・学童保育あそびーむ（羽沢）
- ・石保学童クラブ（南田中）
- ・colors桜台ニ丁目学童クラブ
- ・りっこう学童クラブ（小竹町）
- ・ピエールアークスクールせきまち（関町南）

④民間学童保育の充実

平成31年度開設にむけて民間学童保育事業者を募集し、3施設に整備費の一部を助成。

学校応援団

①ひろば事業、学校開放事業

【ひろば事業実施状況】全52校で実施
週5日開催 37校 週4日開催 7校
週3日開催 7校 週2日開催 0校
週1日開催 1校

【学校開放事業実施状況】

校庭開放事業 65校 図書館開放事業 42校
教室開放事業 18校 体育館開放事業 38校

②学校応援団への研修

学校応援団に対し、子どもを取り巻く環境の理解や接し方、遊びのノウハウなどについて研修を行った。
全8講座、延べ387名が受講。

③情報交換会

各校の学校応援団が集まり、お互いの活動状況や課題などについて情報交換を行った。
全3回、延べ78名が参加。

④ねりっこクラブの事業周知

・転任、新任の校長および副校長に、学校応援団と、ねりっこクラブの事業について説明をした。
・学校応援団情報交換会において、ねりっこクラブをテーマとした情報交換の場を設けた。
・各学校応援団を訪問し、ねりっこクラブの説明および意見交換を行い、事業に対する学校応援団の理解促進を強化。
・学校応援団を対象に、ねりっこクラブ見学会を実施。
【実施状況】 平成30年7月26日～平成30年8月28日 全5回

ねりっこクラブ

①ねりっこクラブの実施

・平成30年度から13校で実施。
・平成31年度から豊玉東小、開進第三小、田柄小、光が丘第八小、石神井台小、上石神井小の6校で開始するための準備、調整を実施。

【関係各所との準備・調整内容】

- ・小学校との年間スケジュール等を調整
- ・学校応援団との役割分担等の調整
- ・事業者（運営責任者）との準備委託の実施、従事予定職員の研修等

②ねりっこクラブへの移行準備

豊玉東小、開進第三、田柄、光が丘第八、石神井台、上石神井小学校および学校応援団と、ねりっこクラブへの移行に向けた準備を実施。

③夏休み居場所づくり事業

7校で実施（うち、新規実施校は下線の4校）
田柄小、石神井台小、大泉北小、大泉学園緑小、開進第三小、光が丘第八小、上石神井小

31年度
の取組
方針

①高学年の受入れ

平成30年度と同様に児童館等の中にある学童クラブで実施。

②ねりまキッズ安心メール

学童クラブ2施設
ねりっこひろば6施設で新規実施

⑤学校外学童クラブへの登室の安全強化

平成30年度と同じコースで実施。

③民間学童保育の実施

平成31年4月から新たに3施設を開設するなど助成を拡大。

④民間学童保育の充実

新たに民間学童保育事業者を募集し、新年度開設にむけた整備費の一部を助成。

①ひろば事業・学校開放事業

ひろば事業実施 46校
各開放事業実施 65校

②学校応援団への研修

東京学芸大こども未来研究所に委託し、全8講座実施予定

③情報交換会

各校の学校応援団が集まり、お互いの活動状況や課題などについて情報交換を行う。テーマ以外にも自由に話し合う場を設ける予定。

④ねりっこクラブの事業周知

・転任、新任の校長および副校長に、学校応援団と、ねりっこクラブの事業について説明をする。
・学校応援団情報交換会において、ねりっこクラブに関わる情報交換の場を設ける。
・学校応援団を訪問し、ねりっこクラブの説明および意見交換を行い、事業に対する学校応援団の理解促進を強化する。
・学校応援団ひろばスタッフを対象としたねりっこクラブ見学会を実施。
・教育だよりや区ホームページ等を活用し、ねりっこクラブの更なる周知の充実を図る。

①ねりっこクラブの実施

- ・ねりっこクラブ実施19校に対する運営支援（コーディネーター職員による事業管理、運営支援運営協議会の実施）
- ・平成32年度からねりっこクラブを新たに開始するために必要な関係各所との調整。

②ねりっこクラブへの移行準備

平成32年度にねりっこクラブへ移行する学校および学校応援団と準備を実施。

③夏休み居場所づくり事業

H32年度にねりっこクラブへ移行する学校を含む11校で実施（拡大）